

# ユースみやっこベース

平成 26 年度 事業報告書

2014. 4. 1～2015. 3. 31



MIYAKKO  
BASE



## 目次

<b>団体概要</b>	…… 1
<b>事業実施の方針</b>	…… 1
<b>事業報告</b>	…… 2
<b>寄付のお礼</b>	…… 1 8
<b>決算報告</b>	…… 1 9
<b>メディア掲載</b>	…… 2 1



2014年3月9日 第二期生卒業式より



## **団体概要**

### **設立背景**

東日本大震災直後、宮古市における復旧活動は子ども・若者たちの力が中心だったが、時間の経過と共に、活動参加者数は激減している。震災をきっかけに生まれた「地元の復興の力になりたい」という気持ちや「地元への愛着」を実際の行動に結びつけていくことが、子ども・若者の成長と宮古市の発展のために必要である。

### **目的**

子ども・若者に対して、成長の場と機会を地域社会と共に創り提供することで、地元への愛着を深めつつ次世代の担い手としての成長を促し、市民一人ひとりが多様な主体となり持続的に発展していくための活力がある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

### **事業**

- ・子ども・若者の社会参加支援事業
- ・子ども・若者に対しての社会教育事業
- ・前二項のための社会環境整備事業
- ・その他、この団体の目的を達成するために必要な事業

## **事業実施の方針**

宮古市中心地の居場所を拠点に、子ども・若者の主体的な社会参加を促進する。また、長期的な活動体制を構築するための組織基盤強化を行う。

### **事業概要**

宮古市中心地に、子ども・若者の居場所として活用するフリースペースを整える。地域のことを考える場作りや情報発信などを行い、社会活動への関心を高めることで、子ども・若者の社会参加を促進する。また、拠点において情報収集・発信し、活動のコーディネーターをすることで、子ども・若者の社会参加を支える。また、子ども・若者が主体的に企画立案・実行する社会活動を支援する。

### **重点目標**

今年度は、子ども・若者が主体的に行動を起こす機運を醸成し継続的に地域に関わる多様なきっかけを作ることを重点目標とし、東日本大震災からの復興に取り組む活動を中心に、高校生主体の活動を促進する。また、長期的な活動体制を構築するため、NPO 法人格取得など組織基盤の強化に取り組む。

## 事業報告

2014年 主な事業

日時		内容	場所
4月	1日(火)	みやっこハウス オープン	みやっこハウス
	26日(土)	みやっこハウス オープニングセレモニー	みやっこハウス
		第15回高校生サミット	みやっこハウス
5月	3日(土)	OB・OG主催ワークショップ	みやっこハウス
	10日(土)	第16回高校生サミット	みやっこハウス
	20日(火)	第1回理事会	みやっこハウス
	31日(土)	平成26年度通常総会	みやっこハウス
6月	4日(水)～	ひまわり de つながろうプロジェクト	みやっこハウス
	15日(日)	サッカーW杯パブリックビューイング	みやっこハウス
	22日(日)	第17回高校生サミット	みやっこハウス
	28日(土)	岩手県高校総会	陸中ビル
	29日(日)	ハンドケア体験会	みやっこハウス
7月	4日(金)～	七夕飾り	みやっこハウス
	13日(日)	大人の話聞く会	みやっこハウス
	20日(日)	第18回高校生サミット「プレゼン大会」	みやっこハウス
	26日(土)	みやこ夏祭りボランティア参加	末広町商店街
	27日(日)	旬すがた新商品モニター試食会	みやっこハウス
	31日(木)	みやっこニュース第1号発行	
8月	6日(水)	愛媛県愛南町中高生との交流会	みやっこハウス
	14日(木)	第19回高校生サミット	みやっこハウス
		BBQ 大交流会	藤の川海水浴場
	15日(金)	兵庫県六甲高校 交流会	みやっこハウス
	17日(日)	ざざざ Radio 収録	みやこハーバーラジオ
	23日(土)	立命館大学 交流会	みやっこハウス
	26日(火)～	広島県豪雨災害支援募金活動	みやっこハウス
9月	13日(土)	みやこ秋まつり お祭り広場ボランティア	宮古駅前
	14日(日)	第20回高校生サミット	みやっこハウス
		みやこ秋まつり 新撰組パレード参加	宮古市末広町など
	20日(土)	住友商事ユースチャレンジフォーラム 中間報告会	仙台市
	21日(日)	47RONIN 上映会	みやこシネマリーン
		みやっこニュース第2号発行	

10月	4日(土)	宮古市大産業まつり 活動パネル展示	シーアリーナ
	5日(日)	赤い羽根共同募金 街頭募金	岩手銀行宮古駅前支店前
	12日(日)	宮古街なか復興市 ボランティア参加	末広町花の木通り
	13日(月・祝)	KOMOREBI アクセサリー販売	末広町花の木通り
		はあとふるフェスタ キャップハンディ体験会・花の木座談会	みやっこハウス
	18日(土)	第21回高校生サミット	みやっこハウス
	19日(日)	高校生キャンプリーダー育成研修会	姉ヶ崎キャンプ場
大人の話を聞く会・ベンチ製作		姉ヶ崎キャンプ場	
11月	2日(日)	大人の話を聞く会	みやっこハウス
	24日(月・祝)	みやこほっこり映画祭	みやっこハウス
		東京ゴッドファーザーズ上映会	
	29日(土)	宮古市まちづくり市民会議開始	宮古市役所6F
30日(日)	第22回高校生サミット	みやっこハウス	
12月	7日(日)	愛媛県愛南町防災フォーラム登壇	愛媛県愛南町
	12日(金)	第2回理事会	みやっこハウス
	14日(日)	第23回高校生サミット	みやっこハウス
		クリスマス交流会	みやっこハウス
	21日(日)	沿岸高校生交流会「繋志～together! ENGAN」	大槌臨学舎
	24日(水)	IBC ラジオチャリティミュージックソン募金	マリンコープDORA
	27日(土)	兵庫県六甲高校 交流会	みやっこハウス
	28日(日)	鍋パーティー交流会	みやっこハウス



みやっこハウスオープニングセレモニー



宮古市大産業まつりでの活動展示

2015年 主な事業

日時		内容	場所
1月	8日(木)～	新春書初め大会	みやっこハウス
	18日(日)	奈良女子大学 交流会	みやっこハウス
	19日(月)	第3回理事会	みやっこハウス
	24日(土)	第24回高校生サミット	みやっこハウス
2月	8日(日)	岩手県NPO PV撮影参加	三陸鉄道南リアス線
		ケータイフォトコンテスト開始	みやっこハウス
	21日(土)	第25回高校生サミット 盛岡YMCA 合同開催	みやっこハウス YMCA 宮古ボランティアセンター
	22日(日)	アプリ開発ワークショップ	みやっこハウス
	27日(金)	宮古海戦組 宮古港開港400周年PRボランティア参加	宮古市民文化会館
3月	2日(月)	OB・OGと話をしようの会	みやっこハウス
	7日(土)	第26回高校生サミット	みやっこハウス
		第二期生卒業式	みやっこハウス
	8日(日)	議会とわくわくワークショップ	宮古市役所6F
	15日(日)	みやっこツアー開催	宮古市田老など
	21日(土)	AIM学生交流会	仙台市
	30日(月)	第4回理事会	みやっこハウス
	31日(火)	みやっこニュース第3・4合併号発行	



BBQ大交流会



鍋パーティー大交流会



## 社会参加支援事業

### 子ども・若者の主体的な活動支援

#### ・高校生サミット

宮古市内の高校に通う生徒などを対象に、話し合いの場を創出する。様々な議題を設定し、多様な観点から宮古の現在の魅力や課題を知ることで、宮古の復興・発展のために行動を起こすきっかけにしてもらうことを目的として開催。

地元の現状についての話し合いから高校生が主体の街を良くする活動を考え、実際に活動を行うきっかけ作りを行った。また、普段関わることのない異なる高校の生徒同士の交流を促進することで、活動参加者の多様性を生み出した。

全 12 回開催 のべ 141 人参加

内容	日時	場所	人数
第 15 回 宮古の良いところ・悪いところ	4 月 26 日 (土)	みやっこハウス	10 人
第 16 回 宮古を良くする企画立案①	5 月 10 日 (土)	みやっこハウス	10 人
第 17 回 宮古を良くする企画立案②	6 月 22 日 (日)	みやっこハウス	12 人
第 18 回 プレゼン大会	7 月 20 日 (日)	みやっこハウス	20 人
第 19 回 「地元」について	8 月 14 日 (木)	みやっこハウス	21 人
第 20 回 高校生の力とは	9 月 14 日 (日)	みやっこハウス	17 人
第 21 回 みやっこハウスの有効活用	10 月 18 日 (土)	みやっこハウス	7 人
第 22 回 主体性を高めよう	11 月 30 日 (日)	みやっこハウス	7 人
第 23 回 地方創生について	12 月 14 日 (日)	みやっこハウス	10 人
第 24 回 自分の夢を語る会	1 月 24 日 (土)	みやっこハウス	10 人
第 25 回 なんだり食うべ ※盛岡 YMCA とのコラボ企画	2 月 21 日 (土)	みやっこハウス YMCA 宮古ボランティアセンター	10 人
第 26 回 東日本大震災とその後とこれから	3 月 7 日 (土)	みやっこハウス	13 人







・高校生主体のプロジェクト

高校生サミットから生まれたアイデアから三つのチームが立ち上がり、以下それぞれの活動を行った。

「観光」チーム

岩手県内陸部の学生を対象とした宮古の観光ツアーにより、震災について共に学ぶことで震災の風化を防ぐこと、震災以外の宮古の良さを認識してもらい、宮古の知名度を上げ、街の活性化を図ることを目的に企画。

2015年3月15日に「みやっこツアー」を実施した。岩手県内陸部などから高校生と大学生合わせて24名が参加した。ツアー行程の中で宮古の高校生との交流会を実施し、震災に対する意識の共有を図ることができた。



「交流」チーム

中学生のみやっこハウス利用を促すため中高生サミットを企画したが、企画メンバーが三年生であったため受験などに追われ、期間内に実施することができなかった。

「商店街」チーム

地元住民の商店街利用促進のために商店街パンフレットを作成し、商店街の活性化を図る活動。商店街振興組合や各店舗に取材し、原稿やデザインの制作を進めた。2015年6月完成予定。



## 社会活動コーディネーター

みやっこハウス内掲示板や SNS を通じて情報発信し、主に高校生を対象に以下の活動のコーディネーターを行った。

### ・ボランティア活動など

#### 2014 年

- 6 月～ ひまわり de つながろうプロジェクト
- 6 月 14 日 宮古駅前花植え
- 7 月 6 日 ハンドマッサージ講座
- 7 月 26, 27 日 みやこ夏まつり (子ども縁日)
- 8 月 9 日 福祉施設イベントスタッフ
- 8 月～ 広島豪雨災害支援募金活動
- 9 月 13, 14 日 みやこ秋まつり (お祭り広場)
- 9 月 13-15 日 みちのく TRY (障がい者のキャンプでのスタッフ)
- 10 月 5 日 赤い羽根共同募金 街頭募金
- 10 月 18 日 ベンチ製作
- 11 月～ 宮古市まちづくり市民会議参加
- 12 月 24 日 IBC ラジオ・チャリティー・ミュージックソン募金活動

#### 2015 年

- 2 月 8 日 岩手県内 NPO PV 撮影
- 2 月 22 日 「スティーブジョブズ」上映会・アプリ開発ワークショップ
- 2 月 27 日 宮古海戦組「宮古港開港 400 周年」PR 活動
- 3 月 8 日 議会わくわくワークショップ参加



夏まつりでの子ども縁日



広島豪雨災害支援募金活動





宮古市まちづくりワークショップ



ベンチ製作



チャリティミュージックソン募金活動



宮古港開港 400 周年 PR 活動

・地域イベントへの参加など

2014 年

- 9 月 14 日 みやこ秋まつりでのパレード参加
- 9 月 21 日 ハリウッド映画「47RONIN」上映会企画運営
- 10 月 12, 13 日 はあとふるフェスタ
- 11 月 24 日 みやこほっこり映画祭での上映会企画運営



47RONIN 上映会企画運営



ほっこり映画祭上映会企画運営

・他地域の学生との交流会

2014年

- 8月6日 愛媛県愛南町 中高生
- 8月15日 兵庫県神戸市 六甲高校
- 8月23日 立命館大学
- 12月6-8日 愛媛県愛南町防災フォーラムへ参加
- 12月21日 「繋志～together! ENGAN」 沿岸高校生交流会
- 12月27日 兵庫県神戸市 六甲高校

2015年

- 1月18日 奈良女子大学
- 3月2日 OB・OGと話をしようの会
- 3月21日 AIM学生交流会



兵庫県 六甲高校との交流



愛媛県愛南町防災フォーラムへ参加



「繋志～together! ENGAN」 沿岸高校生交流会



OB・OGと話をしようの会



## 学生団体支援

- ・岩手県高校総会（事務局代行として開催に至る支援）

6月28日に開催された、岩手県内の高校生を対象とした復興に関する意見交換会。宮古の高校生有志による学生団体を中心にした実行委員会により、将来の復興を担う人材の発掘と育成を主な目的とした。久慈市、大船渡市など沿岸部と盛岡市など内陸部の岩手県内各地から8校25人の高校生が参加し、活発な意見交換が行われた。



- ・ざざざRadio（関係機関との連絡調整などの支援）

高校生が主体となり、地域情報を発信するラジオ番組を企画制作し、収録を行ったが、残念ながら放送までには至らなかった。



・KOMOREBI (広報活動や資材提供、資金援助などの支援)

アクセサリ市場の寡占状態が続く宮古市内において、安くおしゃれをしたい学生のために高校生による手作り雑貨の作成および販売を行う活動。10月12,13日の宮古街なか復興市にて、新たに立ち上げたブランド「KOMOREBI」の手作りアクセサリを販売し、売上の一部を、地元企業である三陸鉄道に寄付した。





## 社会教育事業

### 学びの場の提供

- ・ 大人の話を聞く会

宮古出身、在住などの大人の話を聞くことで、今後の人生を歩む上で主体性を持ち、主体的な進路決定を促すこと、また、地域における様々な職業についての話から職業に関する考えや地元に対する考えを深めることを目的として開催した。

7月13日 國元なつき氏（ハリウッド映画「47RONIN」出演俳優）

10月19日 吉川満氏（住宅工房きっかわ）

11月2日 渡辺敏男氏（有限会社＜盛岡＞設計同人）



### 子どもキャンプ

7月26日 プレキャンプ

8月9日 ※大型台風接近のため中止。

10月18, 19日 高校生キャンプリーダー育成研修会

子どもたちが、自然の中で様々な体験学習や共同生活を通じて「生きる力」を育むとともに、宮古の豊かな自然の中での学びを通して、自分たちが暮らす地域に触れ、地元への愛着を育むことを目的として開催した。



## 社会環境整備事業

### ・フリースペース「みやっこハウス」運営

宮古市中心地である末広町商店街花の木通りに、若者向けフリースペース「みやっこハウス」を開設、運営した。2014年4月1日の開所から、全5つの高校の生徒を含むのべ2,588人の高校生などが利用した。新たな利用を呼び掛けるため、季節ごとの利用促進イベントを開催。また、ハウス内掲示板にて地域や活動に関する情報発信を行った。

みやっこハウス利用人数集計

4月	74人
5月	107人
6月	165人
7月	284人
8月	219人
9月	249人
10月	163人
11月	222人
12月	250人
1月	224人
2月	277人
3月	354人
合計	2,588人

みやっこハウス利用促進イベント

6月15日	サッカーW杯パブリックビューイング
7月4日～7日	七夕飾り
1月8日～31日	新春書初め大会
2月8日～31日	高校生ケータイフォトコンテスト





- ・広報誌「みやっこニュース」発行
  - 1号 7月31日発行 (450部)
  - 2号 9月30日発行 (450部)
  - 3・4合併号 3月31日発行 (500部)



**みやっこニュース**

みやっこベースの活動や、みやっこハウスの事業は多くの方々の賛同や寄付金でまわっています。活動に賛同し、応援してくださる個人・団体のみなさまを募集しています。詳しくはお問い合わせください。どうぞよろしくお願ひします。

**サポーター大募集!!**

賛助会員  
個人様 - 2,000円  
団体様 - 5,000円  
入会費 無料

<b>有限会社山館設備工事</b> 〒027-6203 宮古市東石 14-38-4 TEL.0193-62-2868	<b>FFGS プリントプライド 盛岡営業所</b> 〒030-0811 盛岡市山形 23-4 TEL.019-623-2300	<b>宮古まわり基金法律事務所</b> 〒027-6003 宮古市南町 13-55 盛岡ビル2F TEL.0193-62-9635	<b>株式会社花輪自動車教習所</b> 〒027-0036 宮古市日置 12-2 盛岡ビル2F TEL.0193-69-2131
<b>有限会社津田水道</b> 〒027-0031 宮古市大津 5-50-1 TEL.0193-62-7816	<b>盛岡地産民産</b> 〒027-0003 盛岡市南町 3-13 2F ワンダウビル TEL.019-623-1373	<b>盛岡YMCA</b> 〒030-0215 盛岡市南町 3-13 2F ワンダウビル TEL.019-623-1373	<b>有限会社花輪自動車教習所</b> 〒027-0036 宮古市日置 12-2 盛岡ビル2F TEL.0193-62-9635
<b>有限会社マツモト機材工業</b> 〒027-0814 宮古市大津 2 丁目 4-44 TEL.0193-62-0666	<b>浄土ッ洗器製</b> 〒027-6091 盛岡市南町 1 丁目 1-36 TEL.0193-62-1319	<b>有限会社スカイオート スカイオートセンター</b> 〒027-0045 盛岡市南町 5-10 (休館日: 土曜日) TEL.0193-69-2824	<b>有限会社サカイオート スカイオートセンター</b> 〒027-0045 盛岡市南町 5-10 (休館日: 土曜日) TEL.0193-69-2824
<b>花坂印刷工業株式会社</b> 〒027-0081 宮古市南町 1 丁目 1-2 TEL.0193-62-3125	<b>東広町商店街振興組合</b> 〒027-0084 宮古市南町 4 丁目 1-1 TEL.0193-62-4844	<b>中央通商店街振興組合</b> 〒027-0082 宮古市南町 3 丁目 1-1 TEL.0193-62-5621	<b>ササセンホーム</b> 〒027-0082 宮古市南町 3 丁目 1-1 TEL.0193-62-5621

## その他の事業

### 組織基盤強化

#### 各種研修参加

2014年

- 4月18,19日 NPO運営講座「Nコン！」  
(主催：NPO法人@リアス NPOサポートセンター)
- 5月29日 NPO運営講座「Nコン！」  
(主催：NPO法人@リアス NPOサポートセンター)
- 6月13日 NPO運営講座「Nコン！」  
(主催：NPO法人@リアス NPOサポートセンター)
- 6月24日 NPO勉強会「NPOってなに？基礎編」  
(主催：NPO法人いわて連携復興センター、NPO法人みやこラボ、ユースみやっこベース)
- 11月5日 ファンドレイジング講座「地域の中のNPOの役割」  
(主催：NPO法人@リアス NPOサポートセンター)
- 11月17日 ファシリテーション講座「地域の中の話し合いの役割」  
(主催：NPO法人@リアス NPOサポートセンター)
- 11月21日 NPO法人の運営に係る基礎講習会  
(主催：NPO法人シニアパワーいわて)
- 2015年
- 3月12日 ファンドレイジング講座「企業×NPO連携の基本」  
(主催：NPO法人いわて連携復興センター)

### 関係機関への協力

- ・講演会、意見交換会など

2014年

- 7月11日 第61回岩手県公民館大会・平成26年度岩手県社会教育委員研究大会  
第3分科会「震災後3年の現状と課題 -記憶を風化させないために公民館ができること-」事例発表  
(主催：岩手県社会教育連絡協議会、岩手県市町村教育委員会協議会、一関地方社会教育協議会)
- 8月23日 第3回We are the Change 第12回パネル審査会 パネリスト  
(主催：一般社団法人アショカジャパン)
- 9月5日 平成26年度地域活性化セミナー  
「久慈地域の活性化に向けて-これまでの取組を振り返って-」事例発表  
「地域の活性化に向けた様々な取組について」ポスターセッション  
(主催：岩手県教育委員会)
- 9月19日 東日本大震災津波からの復興に係る意見交換会 (若者との意見交換会)

- (主催：岩手県復興局)
- 9月30日 八木沢新駅設置に関する住民ワークショップ 講義  
(主催：八木沢自治会)
- 11月27日 総合施策・総合事業に関する復興庁と市町村等との意見交換会  
(主催：復興庁)
- 12月3日 平成26年度管内公民館職員等研修会「地域人材活用の取組」事例発表  
(主催：岩手県教育委員会)
- 2015年
- 2月5日 宮古市立第二中学校 修学旅行事前学習「防災講話」  
(主催：宮古市立第二中学校)

・各種委員会参加

- 2014年
- 4月より 岩手県共同募金会宮古市共同募金委員会宮古地区募金委員会
- 9月7日 みやこわくわくまつり実行委員会
- 10月12,13日 はあとふるフェスタ実行委員会
- 2015年
- 1月7日 岩手県子ども竹とんぼ競技大会実行委員会

**団体運営**

- 2014年
- |        |            |        |        |
|--------|------------|--------|--------|
| 4月2日   | 事務局会議      | 4月7日   | 事務局会議  |
| 4月8日   | 事務局会議      | 4月12日  | 事務局会議  |
| 4月17日  | 事務局会議      | 5月12日  | 事務局会議  |
| 5月16日  | 会計監査       | 5月20日  | 第1回理事会 |
| 5月31日  | 平成26年度通常総会 | 6月16日  | 事務局会議  |
| 7月22日  | 事務局会議      | 8月19日  | 事務局会議  |
| 8月28日  | 事務局会議      | 9月16日  | 事務局会議  |
| 9月30日  | 事務局会議      | 10月17日 | 事務局会議  |
| 10月24日 | 事務局会議      | 11月17日 | 事務局会議  |
| 12月12日 | 第2回理事会     |        |        |
- 2015年
- |       |        |       |        |
|-------|--------|-------|--------|
| 1月19日 | 第3回理事会 | 2月9日  | 事務局会議  |
| 2月23日 | 事務局会議  | 3月9日  | 事務局会議  |
| 3月16日 | 事務局会議  | 3月30日 | 第4回理事会 |

## **寄付のお礼**

みなさまからのあたたかいご支援とご協力に、心より感謝いたします。  
今後ともどうぞよろしくお願い致します。

### **会員数**

正会員 31人

賛助会員 24人、16団体

(2015年3月31日現在)

### **賛助団体会員**

有限会社マツモト機材工業 様

花坂印刷工業株式会社 様

株式会社小山田組 様

NPO 法人盛岡 YMCA 様

宮古市末広町商店街振興組合 様

有限会社池田水道 様

ササセンホーム 様

宮古ひまわり基金法律事務所 様

(順不同)

浄土ヶ浜海舟株式会社 様

有限会社すがた 様

宮古市中央通商店街振興組合 様

シューズキクチ 様

有限会社スカイオート 様

有限会社山館設備工事 様

FFGS プリントサプライ(株)盛岡営業所 様

株式会社花輪橋自動車教習所 様

### **寄付**

宮古市末広町商店街振興組合 様

西川税理士法人 様

木村一郎 様

佐々木千賀子 様

入江千恵子 様

小山ライオンズクラブ 様

(順不同)

花坂印刷工業(株) 様

あすからの暮らし相談室・宮古 様

葛浩史 様

平野良子 様

佐々木純一 様

島越由美子 様

### **活動助成**

住友商事株式会社 東日本再生ユースチャレンジプログラム -活動・研究助成- 2014年度

特定非営利活動法人岩手ボランティア育成会 長澤基金助成

岩手県共同募金会 住民支え合い活動助成

# 決算報告

## 活動計算書

2014年4月1日から2015年3月31日まで (単位:円)

ユースみやっこベース

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	75,000	
賛助会員受取会費	60,000	
賛助団体受取会費	80,000	215,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金		866,000
3. 受取助成金		
受取助成金		2,260,000
4. 事業収益		28,500
5. その他収益		
受取利息	108	
諸謝金	20,000	
雑収入	51,418	71,526
経常収益計		3,441,026
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
人件費	517,500	
謝金	4,000	
人件費計	521,500	
(2)その他経費		
地代家賃	840,000	
上下水道代	31,550	
電気代	88,865	
灯油代	48,384	
通信費	66,313	
新聞図書費	36,780	
備品費	570,814	
消耗品費	229,925	
印刷費	200,800	
旅費交通費	178,723	
会場使用料	10,730	
保険料	2,620	
雑費	35,200	
その他経費計	2,340,704	
事業費計		2,862,204
2. 管理費		
事務用品費	41,904	
消耗品費	14,438	
備品費	56,886	
印刷費	10,260	
通信費	22,827	
旅費交通費	3,650	
支払手数料	1,358	
雑費	2,715	
管理費計		154,038
経常費用計		3,016,242
当期経常増減額		424,784
III 経常外収益		0
IV 経常外費用		0
当期正味財産増減額		424,784
前期繰越正味財産額		255,973
次期繰越正味財産額		680,757

# 貸借対照表

2015年3月31日現在

(単位:円)

ユースみやっこベース

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,002		
普通預金	684,555		
流動資産合計		691,557	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			691,557
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金		5,400	
流動負債合計		5,400	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			5,400
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		255,973	
当期正味財産増減額		424,784	
正味財産合計			680,757
負債及び正味財産合計			686,157



## メディア掲載

2014年

- 5月3日 Action is a message project ブログ  
・第二回特集 ユースみやっこベース
- 5月4日 岩手日報  
・中高生ら集うフリースペース 宮古・末広町に開所
- 6月1日 めんこいテレビ  
・GOOD LUCK STORY 笑顔の輪
- 6月5日 「復興に駆ける！」第29号（岩手県立生涯学習推進センター）
- 6月11日 岩手日報  
・ひと（代表理事 早川輝）
- 6月16-18日 エフエム岩手  
・家族の絆（代表理事 早川輝）
- 6月29日 岩手日報  
・古里復興へ高校総会 ～県内8校集い議論
- 7月1日 みやこ社協だより7月号 ボランティア・市民活動センターNEWS  
・みやっこハウスオープン!!
- 7月11日 三陸さ、あべ！（カシオペアFM）  
・ユースみやっこベース ネット版スペシャルエディション19
- 9月17日 NHK おぼんですいわて
- 10月15日 いわて復興だより（岩手県）  
・未来のさんりくびと（代表理事 早川輝）
- 10月19日 岩手日報  
・日報を読んで（代表理事 早川輝）
- 11月5日 JCN 東日本大震災支援全国ネットワーク ブログ  
・高校生のまちづくりを応援する～宮古を盛り上げる若手のチカラ～
- 11月21日 岩手日報  
・支局日誌 ～若者の熱意を復興に
- 11月23日 宮古市生活復興支援センター ブログ（社会福祉法人宮古市社会福祉協議会）  
・「みやっこ♪」
- 12月16日 ボランティアインフォ ブログ（NPO 法人ボランティアインフォ）
- 12月31日 岩手日報  
・高校生の善意 三鉄へ ～サークル結成、収益寄付

2015年

2月23日 三陸経済新聞

・宮古で「未来アプリを創る」ワークショップ

3月16日 岩手日報

・宮古の今共に伝えて ～地元高校生が被災地ツアー

3月31日 3.11いわてNPOの軌跡 (NPO法人いわて連携復興センター発行冊子)

・宮古を想う気持ちを育てたい

2014年(平成26年)5月4日(日曜日)



# 若者結ぶ集いの場

若者の地域社会への参加を支援する宮古市の任意団体ユースみやっこベース(早川輝代表)は、同市末広町に子どもや若者向けのフリースペース「みやっこハウス」をオープンした。中高生が気軽に集まれる場所が市内に少ないため勉強や交流の場として広く開放。同団体の高校生向けイベントも開き、若者と地域社会を結ぶ場になりそうだ。

## 宮古・末広町

みやっこハウスはJR宮古駅からほど近い同市中心部の商店街の一角にあり、4月のオープン以来、地元の中高生らが訪れている。

同月26日には同団体が

## 商店街の一角に開所

原則、月に1回企画している「高校生サミット」を開催。高校生10人がワークショップ形式で宮古の現状や将来像を語り合

## 中高生向けイベントも

みやっこハウスには、暇つぶしに遊びに来るだけでなく、被災地の若者向けにもいい。大人も含めた若い世代が集まり交流する店街の空き店舗を借り場として自由に使う「いい」と利用を呼び掛ける。月曜定休。平日は午後4～8時、土日祝日は午前10時～午後6時。問

点を生かした市街地活性化マップの作製などの活動を展開してきた。ただ、これまでは拠点となる場がなく、同団体は今後、若者がより継続的に地域社会とつながることを期待。普段はフリースペースとして、放課後や休日、バスの待ち時間の勉強や遊びにも活用してほしいと願う。

早川代表(27)は「(みやっこハウスの)現状や将来像を語り合



みやっこハウス  
JR山田線  
宮古-金石  
間休止中  
宮古駅

みやっこハウスで開かれた高校生サミットで、宮古の現状や将来像を話し合う高校生と早川輝代表(左から3人目)

岩手日報 2014年5月4日付





山崎智巳駅長に寄付金を送る（左から）鈴木友菜さんと伊藤美歩さん

### 高校生の善意 三鉄へ

宮古商高伊藤さん、鈴木さん

サークル結成、収益寄付

宮古市の宮古商高3年。2人が立ち上げた年の伊藤美歩さんと鈴木友菜さんは30日、三鉄OREBI（こもれ陸鉄道）望月正彦社長（び）が製作したアクリル製の「セサリー」を1万5千円を寄付し、セサリーなどの売り上

の一部で、鉄道による宮古地域の復興と活性化に思いを託した。同市栄町の三鉄本社で、三鉄宮古駅の山崎智巳駅長に寄付金を手渡した。山崎駅長は、地元の高校生から寄付を受けたことがありがた

い。地元のために頑張りたいとあらためて思ったと感謝を伝えた。2人は6月、趣味の手芸を通して「宮古を元気にしたい」との思いでサークルを結成。若者の地域参加を応援する同市の任意団体「ユースみやこべース」(早川輝代表)の支援でアクリルセサリーやキーホルダーを製作し、10月に同市で開かれた復興祭で販売した。

商品約140個はほぼ完売。宮古の復興や活性化につながる団体に寄付しようと考え、売り上げの一部を三鉄に送ることを決めた。鈴木さんは「震災後の三鉄の話聞いて感動した。これからも頑張ってほしい」と語り、伊藤さんは「自分たちが楽しみながら宮古に貢献していきたい」と目標を語った。

岩手日報 2014年12月31日付

# 宮古の今 共に伝えて



宮古市の高校生有志らは15日、本県内陸部の高校生や大学生向けに、津波で大きな被害を受けた田老地区などを巡る観光ツアーを開催した。震災から4年が経過し同じ県内でも「温度差」が指摘される中、同世代間の情報や意識の隔たりを解消しつつ、郷土料理など宮古ならではの魅力を発信することが目的。参加者は被災地の現状を再認識し、地元の高中生らと同じ目標で風化防止に力を合わせていくことを誓った。

## 地元高校生が被災地ツアー 内陸部の同世代招く

防潮堤の上で、地元ガイドから津波の被害や教訓について説明を受ける参加者ら。15日、宮古市田老地区

学校への案内文やSNS（ソーシャル・ネットワーク）で知った盛岡市近郊の生徒、学生24人が参加し、田老地区で地元ガイドから津波の被害や防災の取り組みの説明を受けた。震災遺構の「たろう観光ホテル」などを見学し、三陸鉄道で宮古市中心部に移動。郷土料理ひゅうず作りを体験した。参加者は、主催した地元高校生十数人とツアーの感想や実際に歩いた被災地の印象を語り合った。盛岡大文学部2年の森居暉平さん(20)は「高校生が主体的に活動しているのがすごいと思った」と刺激を受けていた。ツアーは若者の地域社会参画を支援する同市の任意団体、ユース

盛岡三高2年の田村南海さんは「内陸と沿岸、これからは同じ温度で考えていきたい」と心境に変化があった様子だった。

岩手日報 2015年3月16日付

ユースみやっこベース

〒027-0084 岩手県宮古市末広町 8-24

Tel/Fax 0193-77-3809

E-Mail [miyakko.base@gmail.com](mailto:miyakko.base@gmail.com)

Web <http://miyakkobase.jimdo.com>

The logo consists of the words "MIYAKKO" and "BASE" stacked vertically. The text is rendered in a bold, orange, blocky font with a black outline, set against a light blue rectangular background.

MIYAKKO  
BASE